

おち町

議会だより OCHI TOWN

№140

2022 (R4) 5/1
高知県越知町議会

みんな
ありがとう
3/24(2面参照)



3月定例会

- 2P 議会改革～開かれた議会を目指して～
- 8P 今年の事業ピックアップ
地域おこし協力隊16人を配置など
- 16P 道路・河川行政、新型コロナ対策など5人が問う(一般質問)

議会です
こんにちは

Active Woman ⑤

136号から活発な女性を紹介しています。
写真は、お店「和紙おりおり」(旧大川薬舗)で
アクセサリーなどを販売している竹山美紀さん
です。



であい

土佐和紙

芸大時代、高知の職人が染めた素敵な土佐和紙に東京の和紙問屋「小津和紙」で出会いました。

魅力

楮は土地によって性質が変わります。高知の方へ来るにつれ、繊維が長く太くなってフワツとしたやさしい感じになるのです。



竹山美紀さん
自営業(6区)

パートナー

和紙の研修にの町へ呼んでもらったことがきっかけで人脈が増えていき、滞在期間も長くなり、パートナーと出会いました。

越知にひかれて

4冊ある越知の観光パンフレットを見た時、ごく気になりました。彼のルーツが越知と聞き、こんな偶然あるんだと思いました。でも車がないと不便です。

デッサン教室

月2回隔週でやっています。幼稚園児から年配の人まで幅広い人が通ってきてくれています。

議会を傍聴しませんか

3月定例会の傍聴者は延べ5人でした。次の定例会は6月10日開会の予定です。大勢の傍聴をお待ちしています。



編集後記

変異したオミクロン株で感染者が増え、各種会合等が中止や延期となる中、3月定例会は無事開催された。このウィルスを攻略できる日は来るのでしょうか。
住民の意見や要望を町政に反映させることが議員の役割の一つであると考えますが、このウィルスのせいで活動も阻まれていいる。地区懇談会や座談会等も開催が難しい今、他の方法も模索中です。
5回目となるアクティブウーマンは土佐和紙を用いて創作活動をしている東京からやってきた彼女。未永く越知町に住んでまちの賑わいの一翼となつてほしいものです。
分かりやすく、読んでみたいと思える紙面づくりに精進してまいります。

《箭野》

編集・発行責任者	議長 長寺村 晃幸
議会広報常任委員会	委員長 高橋 文一
	副委員長 箭野 久美
	委員 市原 静子
	委員 小田 範博
	委員 森下 安志

※分かりやすい紙面にと心がけています。読後のご感想、ご意見を寄せください。

議会改革 ~開かれた議会を目指して~

- 4 全員協議会
議会改革推進会議中間報告②
- 6 一般会計予算 前年度比1.0%増
42億4293万円
- 8 今年の事業ピックアップ
地域おこし協力隊16人を配置
- 10 どう使う新年度予算（議案質疑）
公共事業が減るのは
- 15 こんなことが決まったぜよ
南北道路の陳情書を採択
- 16 一般質問5人が問う
道路・河川行政、新型コロナ対策など
- 22 総務教育委員会レポート
栗ノ木集会所新設工事など
- 24 産業建設委員会レポート
黒瀬キャンプ場ログハウス
建築工事など
- 26 追跡! あれはどうなっっちゃうが?
ブロック塀 小規模ほ場整備
- 28 議会ですこんにちは
連載: Active Woman⑤

平成17年 **全国町村議会 広報コンクール入選**


読みやすい・分かりやすい・1人でも多くの人に読んでもらえる広報誌の発行に取り組む。これまでに13回入賞しています。



No.104 No.116

平成23年 **住民との懇談会を始める**

議会報告会を始めて試行、その後毎年開催し、これまでに12回開催。懇談会で出た要望や意見を執行部に文書で提出し、文書で回答をもらうようにしています。



町民63人と意見交換
(平成25年度保健福祉センター)

平成24年 **議会基本条例を制定**

活力ある地域づくりを目指して議会基本条例を制定。年1回以上の町民との懇談会の開催や、町長には、政策の策定段階における議会との意見交換や情報交換を求めるようにしています。



総合戦略を評価・検証

令和元年 **議会改革推進会議を設置**

議会改革に継続的に取り組むため、議員で構成する議会改革推進会議を設置しました。



メンバーは5人

平成29年 **議会災害対策本部を設置**

南海トラフ地震や台風災害等に備え、執行部とは異なった議会の役割という視点から、防災・危機管理業務等に対し積極的に支援するとともに、町民の生命、財産の保全のため議会災害対策支援本部設置要綱を制定しました。



昭和50年台風5号による大災害（宮ヶ奈路地区）

平成27年 **政策提言**

議会から執行部に対し「越知町版まち・ひと・しごと創生総合戦略」の政策提言を行った。



3月に「こうやったらどうか10の提言」を、9月に「中山間の再生なくして町の創生はなし」を提出



3月24日に幼稚園の卒園式が行われ、園児4人が元気に卒園しました。

次ページにつづく

住民サービスの向上と議員のなり手不足を解消するために

4年3月23日に、全員協議会を開き、議会改革推進会議から中間報告②がありました。2年12月4日全員協議会で、中間報告①に対する各議員から出された意見を踏まえ、その後、会議を8回開催し、研究・検討を重ねてきた結果の報告があり、内容を協議しました。



タブレットを導入されている津野町議会を行政視察

議会のICT化推進

3年3月26日に津野町議会において、行政視察研修（ICT利活用（タブレット））を議員全員で行った。3年6月4日、4年度当初予算化に向けて、まずは全員でタブレット勉強会をし、理解を深め、しかるべき時期に執行部

と話し合いをする。3年9月7日、4年度当初予算要求書の提出期限も近づいているが、タブレットの導入時期や執行部との調整は、議長に一任することになった。3年12月3日に専門業者を招き、議員全員が勉強会を実施した。4年1月27日に執行部へのタブレットデモを実施した。4年2月17日議会改革推進会議で、議会としてはICT化に向けて動いていることから、根拠となる条文が必要。文言を基本条例に明記する。6月定例会において、議員発議により基本条例改正案を提出する。

町民参加及び町民との連携

基本条例第4条4項中「少なくとも年1回」を削り、申し合わせ事項に「各種団体や学生との意見交換会を必要に応じて開催する」と明記し、今後は幅広い世代、団体から



屋外で開催した若者との意見交換会(目ノ瀬)

の意見を聴くようにする。

議員間自由討議

実施要綱を作成 3年6月4日、議員間自由討議を実施する場合の内容事項の確認をした。3年8月25日、議会改革推進会議で、議員間自由討議実施要綱（案）を作成した。3年9月7日、議員間自由討議実施要綱（案）を確認し、実施時期は未定であるが、試行することになった。

議員研修の充実強化

議員研修ができるようにするため、議会の議員派遣等に関する実施要綱（案）の提案があった。



リモートで開催した商工会との意見交換会

議会活動の活性化

議会改革推進会議を常任委員会に格上げすることを検討した結果、地方自治法109条に規定する委員会の責務に該当しないことから、今後も推進会議のままで継続していく。常任委員会活動費等は、現状では広報常任委員と比較して活動回数が少ないため、今後の検討課題として残す。

議会政策サイクルの確立

委員会条例により、常任委員会の開催回数を増やすことは、委員長の裁量で可能であり、適宜開催する。

議会広報の充実

議会だより（臨時号含む）の発行回数を増やす検討は、議員及び事務局職員の人数の問題があり、今後の課題とする。

議員の倫理

執行部の下部機関の委員などに議員が入ることや補助金交付団体等の役員に就くのは、議会での審議（チェック機能）に支障を来たし、不公平が生じる恐れがある。平成30年1月26日全員協議会から検討を始め、申し合わせにより、議員はできるだけ執行部の下部機関の委員とならないように、ケースバイケースで対応している。

議会活動計画

議員活動の自己評価

令和 年 月 日

議員氏名

条例(平成29年条例第30号)第6条第2項の規定に基づき、任期中の活動目標に対して、下記のとおり報告いたします。

年～令和 年 月 【評価期間: 令和 年～令和 年 月】

ほぼ満足 △=「努力が必要」 ▲=「さらに努力が必要」

具体的な活動目標	評価	
	取組み	結果

徳島県那賀町で実施されている自己評価

議員の環境整備

改正労働安全衛生規則第618条を基に、社会全体の職場快適環境づくりが進んでいる。議会改革や議員のなり手不足解消、議員活動の快適な環境づくりのため、議会が率先した取り組みを示すことが重要である。

議員自らが議会改革実行度をチェック

自らが議会改革の実行度をチェックし改善していくため、「年1回PDCAサイクルを回す」は、検討する。

議会モニター制度

他町では、議会モニターから議員となった成功事例や失敗事例もあり再検討する。

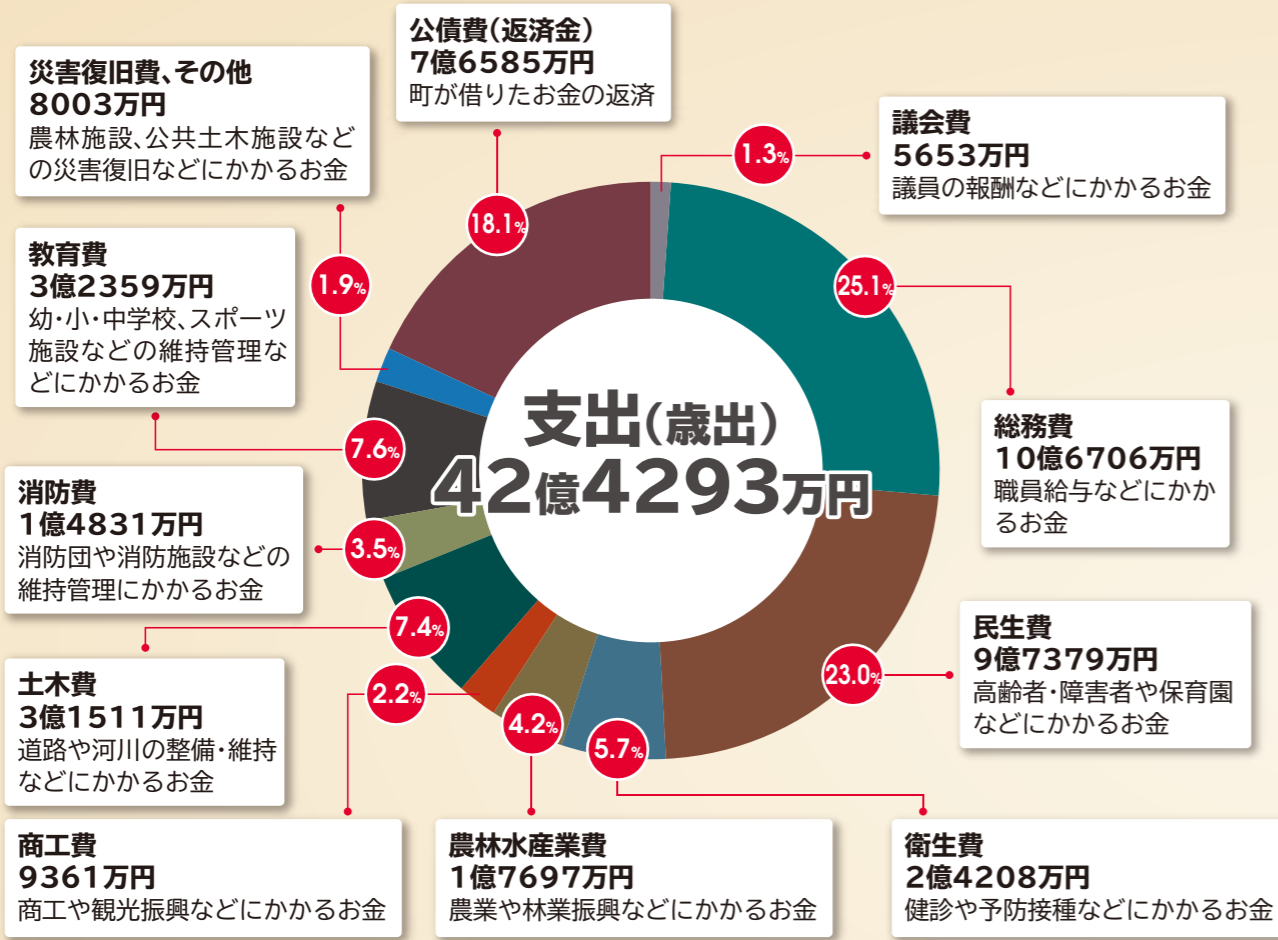
議会改革推進会議



これまでに18回開催

収入と支出を
解説

キャンプ場建設に伴う元金償還始まる

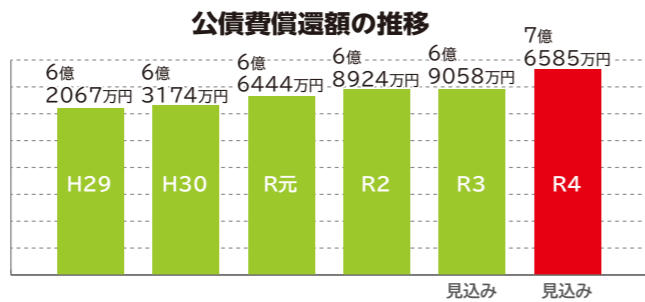


その他の経費 46・1%
一部事務組合や各種団体への負担金、補助金や特別会計への繰出金などその他の経費は19億5792万円、全体の46・1%を占める。

大型事業完了
普通建設事業費や災害復旧事業費の投資的経費は、2億1494万円です。全体の5・1%を占める。大型事業の完了により、20・6%の減となった。

一般会計
公債費10・9%増
人件費や公債費などの義務的経費は、20億7006万円と全体の48・8%を占める。
キャンプ場建設に伴う公債費の元金償還が始まり、7527万円10・9%の増となった。

今年の予算を分析



簡易水道 企業会計
前年度比1・8%の増となる。

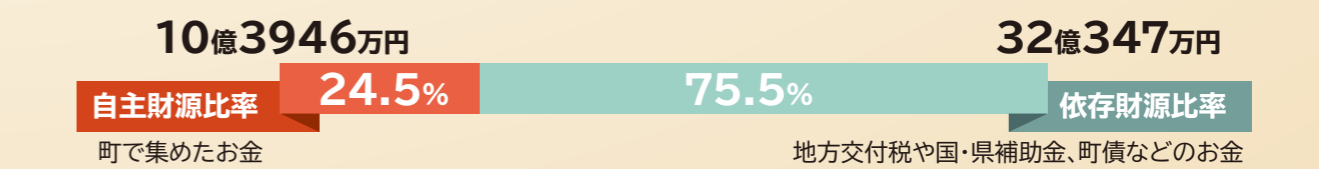
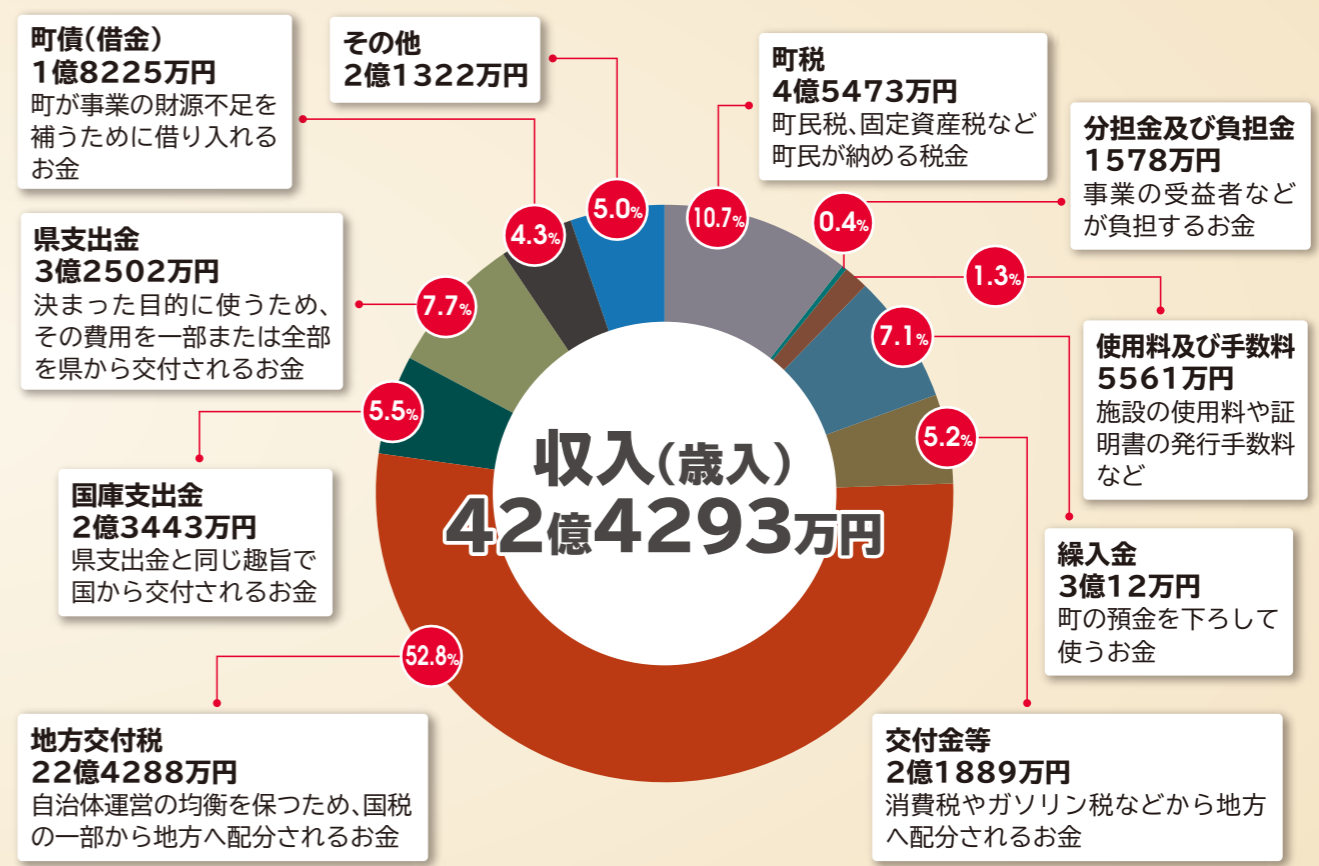
一般会計当初予算

42億4293万円

前年度比
1.0%増

修正案は否決
武智議員ほか1人が提出した、一般会計予算から竜とそばかすの姫モニユメント購入費を削る修正動議〔13面に関連記事〕は、賛成2・反対7で否決しました。
おち街づくりについて〔陳情書〕〔15面に関連記事〕を採択し、一般会計問〔16面から〕は5人が登壇し、執行部の考えをたきました。

3月定例会は、4日から9日までの会期で開き、4年度各会計予算、3年度各会計補正予算、黒瀬ログハウス条例の一部を改正する条例〔13面に関連記事〕など32件を可決し、人事案件2件に同意しました。



4年度各会計当初予算額

全ての会計を全会一致で可決 △はマイナス

会計区分	一般会計	特別会計							企業会計
		下水道	国民健康保険	介護保険	後期高齢者医療	土地取得	蚕糸資料館	自然の森博物館	
予算額	42億4293万円	2億6469万円	7億6126万円	11億433万円	1億1730万円	0万円	25万円	2459万円	1億8728万円
増減	4138万円	1億54万円	△312万円	△1793万円	△126万円	△455万円	4万円	3万円	337万円

今年の事業ピックアップ

4年度当初予算の中から、注目する事業を取り上げました。



11面に
関連記事

18歳までのすべての子どもとその家庭及び妊産婦等を切れ目なく継続的に支援するため、こども支援の専門性をもった機関・体制整備をすすめる。7月から運営を開始する予定。

子育て支援の充実と 次世代育成 子ども家庭総合支援

615万円

山間集落の機能維持

給水施設整備

636万円

山の荒廃や施設の老朽化で、生活用水の確保が困難になっており、安全で安定した生活用水を供給するために、地域住民が管理しやすいように施設を整備する。

谷ノ内地区(東地区) 8世帯 18人



周年祭でワークショップや出店を手伝う(スノーピークおちに淀川CFとかわの駅おち)

地域の維持・活性化

地域おこし協力隊16人を配置

5733万円

地域外の人材を積極的に受け入れ、地域と共に課題解決に取り組むため、食品産業振興、観光拠点施設運営、地域活性化、ふるさと納税、環境保全、町PR(企画・デザイン)、観光PR、木工品開発、農業振興、博物館ミッションの隊員を16人配置する。

一般会計

総務課

事業費は大きな減となつているが

岡林 4年度は公債費が大きく増え、普通建設事業費は大きな減となつているが。

保育園舎の改修終了など

井上総務課長 公債費の主な増額はキャンプ場の過疎債の元金償還開始による。

普通建設事業費減の主な内訳は、保育園舎の改修工事の終了に伴うものと、小学校のブロック塀の改修の終了によるものである。

公共事業が減るのは

岡林 今後も公債費は増え続けて、公共事業が減るのではと心配しているが、町長の考えは。

必要な事業はやっていく

小田町長 必要な事業はやりたいと考えている。

修繕費の内容は

高橋 公営住宅管理代行業務修繕費の主な内容は。

部屋や漏水

井上総務課長 内容は、退去後の部屋の修繕や漏水の修繕等に658万円を見込んでいる。

企画課

町が頼んだものか

山橋 竜とそばかすの姫のミニチュメント購入550万円は町が業者に頼んだものか。

頼んでいない

大原企画課長 町が頼んだものではない。

アイデンティティがぼやける

武智 竜とそばかすの姫の観光客誘致事業は、博物館のアイデンティティがぼやけると思うが。

大原企画課長 博物館3階は利用率が低いので、竜とそばかすの姫の展示をするように考えている。

御朱印は

森下 竜とそばかすの姫の御朱印は、観光協会にだけに置くのか。

大原企画課長 観光協会に置く予定である。

結婚応援制約は

箭野 結婚生活応援事業補助金は、一組30万円と記憶しているが、広報の周知と制約は。

1年以内・39歳以下

大原企画課長 4月広報や婚姻届を出しに来たときに知らせている。

結婚して1年以内・夫婦ともに39歳以下・世帯所得が400万円未満という制限がある。

改修の目的は

市原 おちぞね加工室改修工事の目的は。

食品衛生法改正に伴う課題解決のため

大原企画課長 食品衛生法の改正に伴い、課題解決のためにチャレンジショップ「おちぞね」の裏に加工販売のできる調理場を造る。

住宅リフォームは何件分か

市原 住宅リフォーム補助金は、何件分か。内容は。

耐震伴う14件 耐震伴わない10件

大原企画課長 耐震を伴うリフォームは1軒当たり上限30万円の14件、耐震を伴わないリフォームは、上限が20万円で10件の予算を計上。

目的と配置は

武智 地域プロジェクトマネージャー259万円は、町が初めて導入する事業と思うが、どういう目的でどこへ配置し、どのような業務をするのか。

町の未来を担うひとづくり

大原企画課長 新たな動きを生み出す人材を起点にその生み出された活動に多くの地域住民が関わることで、町内外の多様な世代間の創発を促し、町の未来を担うひとづくりを行う事業である。企画課に配置し、地域おこし協力隊をマネジメントしながら、地域住民と一緒に関わって人づくりをする。

危機管理課

ドローンの活用目的は

森下 消防備品として購入するドローン36万円の活用目的は。

水害時状況・土砂災害危険箇所確認など

谷岡危機管理課長 火災延焼時の範囲、水害時の状況、土砂災害等の危険箇所、災害時の孤立集落の確認、行方不明者の捜索などで大変有効だと考えている。

今後消防団員もドローンの操縦を経験し、様々な実践や訓練に活用するために導入をする。

住民課

マイナンバーカード

箭野 マイナンバーカードは、どのようなことに利用できるのか。

社会保障・税の部分

西森住民課長 マイナンバー自体が社会保障・税番号制度の部分になる。住民課、税務課、保健福祉課などに対応する部分があるので検討したい。

保健福祉課

土日の相談は

箭野 子ども家庭総合支援拠点事業は、土日でも子どもが相談できるような体制を考えているか。



チャレンジショップの南側に造られる調理場

建設課

年度内に使う予定はあるか

【武智】 森林環境譲与税基金元金の2561万円は、CO2の削減などの目的で、税ができたと思うが、本町は当初で全く使う予定がないと読み取れるが、年度内に使う目的があるのか。

緊急間伐総合支援事業など

岡田建設課長 森林環境譲与税として入ってきたものは、一度積立金として積む。事業は、緊急間伐総合支援事業や原木増産推進事業、森林経営管理促進事業等に利用している。



早急に山が動く制度設計を

区長を窓口

【小田】 柴尾築池工事は、地元大半の人が大いに期待をしている事業である。今後の事業の進め方は、区長を窓口として進めてほしいと思っているが、考えは。

窓口は区長で、説明会を行いたい。岡田建設課長 窓口は区長で、地区の意見も出してもらいたいため、説明会等は行いたいと考えている。

教育委員会

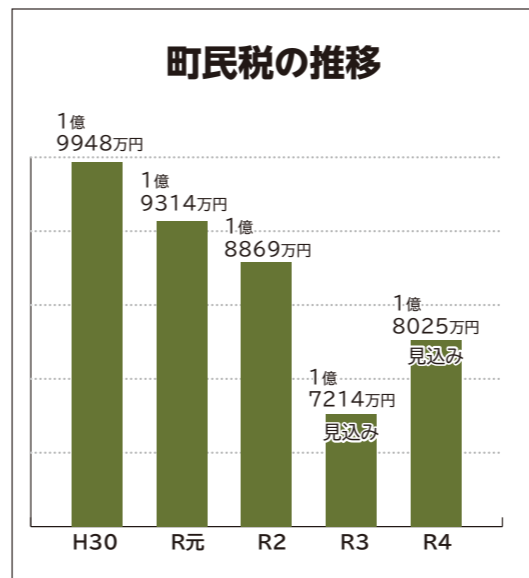
歳入

プール監視期間は町民税は大丈夫か

【箭野】 プール監視委託料は、夏休みに中学校プールを開放するものだと思うが、期間はいつからいつまで、時間、監視人数は。

7月16日から8月14日まで

小松教育次長 4年7月16日から8月14日までの30日間。開放時間は13時から16時。監視人は5人である。多少の減少はある



金堂税務課長 コロナの影響で多少の減少はあるかと思うが、全体としては増加を見込んでいる。

特別会計

博物館

教育委員会

学芸員はどのジャンルか

【武智】 自然の森博物館には、植物の専門知識を有する学芸員がよいと思うが、4年度に雇用する学芸員はどのジャンルか。

水生昆虫が専門

小松教育次長 学芸員の資格を持つ人を募集したが、水生昆虫が専門であるが、これまでに動植物園の勤務もあり、植物にもある程度は詳しいと聞いている。

質疑

【岡林】 黒瀬ログハウスは地区との十分な話し合いをした上でのこの使用料等の金額か。

大原企画課長 指定管理者の黒瀬報徳会と協議をして決定した。



あったかふれあいセンターに変わるコスモス荘

条例の制定

子どもから高齢者まで誰もがふれあえる場を提供

子どもから高齢者まで誰もがふれあえる場を提供し、子育て・生活支援・介護予防活動等の拠点として越知町コスモス荘を設置し、あったかふれあいセンター事業を実施する。

条例の一部改正

黒瀬ログハウスの使用料が変わる

新しいログハウスを建築したことに伴い、棟数・使用料・利用時間を改正する。

棟数	5棟 ⇒ 4棟
使用料	1棟 4000円 ⇒ 1棟 8800円
利用時間	午後1時～翌日正午 ⇒ 午後1時～翌日午前11時

当初予算の一部修正動議は否決

竜とそばかすの姫モニュメント購入費550万円 (賛成2・反対7)

一般会計予算から備品購入費550万円を削減する修正動議は、質疑・討論はなく採決の結果、賛成2人・反対7人で否決しました。

修正案発議者

武智龍、岡林学

越知町立横倉山自然の森博物館は、「横倉山に対する総合的な理解を深めることにより、人と自然とのよりよい共存関係を築いていくとともに、自然史に関する資料を収集保管、展示等を行い住民の知識及び教養の向上と学術、文化の発展に寄与すること」を目的として設置された。

県内でも類を見ない価値を持つ博物館に、アニメ映画のキャラクターのモニュメント設置は、そぐわない。

この事業による入館者の増加は考えられない。また、町民や利用者か

修正案に対する賛否

賛成	反対
武智龍	箭野久美
岡林学	森下安志
	小田範博
	市原静子
	高橋丈一
	西川晃
	山橋正男

【10・19面に関連記事】

《賛成・全員》

《賛成・全員》

消防団員の報酬増額

消防団員の報酬増額

「消防団員の報酬等の基準の策定について」に基づき、消防団員の年間報酬及び出勤費を増額し、処遇改善をする。

《賛成・全員》

区分	金額 (1回につき)	
	改正後	改正前
災害発生、警戒、訓練等での出勤・出務した場合	7,000円	6,000円

コンビニで住民票交付

4年4月1日からコンビニエンスストア等に設置されている多機能端末機で、マイナンバーカードを利用して、住民票及び印鑑登録証明書の申請・交付をできるようにする。

《賛成・全員》

町長等の給与及び旅費に関する条例

議会議員に対する期末手当の支給に関する条例

人事院勧告に準拠した3年度の引き下げ相当額(支給割合1・35↓1・3)を4年度6月期末手当から減額する。

《賛成・全員》

一般職の職員の給与に関する条例

人事院勧告に準拠した3年度の引き下げ相当額(一般職△0・15、再任用職員△0・10)を4年度6月期末手当から減額する。

《賛成・全員》

決議

ロシアによるウクライナ侵略を非難する決議

世界の政府と市民の抗議が続く中、2月24日、

ロシアは、ウクライナへの軍事攻撃を開始した。このようなロシアの行動は、明らかにウクライナの主権及び領土の一体性を侵害し、武力の行使を禁ずる国際法の深刻な違反であり、国連憲章の重大な違反である。武力による主権国家への侵略行為は断じて認められない。この事態は、欧州にとどまらず、日本が位置するアジアを含む国際社会の秩序の根幹を揺るがしかねない極めて深刻な事態である。

越知町議会は、ロシア軍による侵略を最も強い言葉で非難する。そして、ロシアに対し、即時に攻撃を停止し、部隊をロシアに撤回するよう強く求める。

また、政府においては、現地在留邦人の安全確保に努めるとともに、関係各国、国際社会と緊密に連携し、対話と交渉による平和的解決が図られるよう尽力することを強く求める。

《賛成・全員》

南北道路の陳情書を採択



中医整体まつをから松田精肉店までの間を調査

陳情

おち街づくりについて(陳情書)

陳情者から、南北道路について、現在使用している道路は、道幅が狭いため対面通行もできず、高齢者の歩行や電動車の通行も増加し今後ますますトラブルが心配される。道幅を4〜5メートルに拡幅し関係する住民の環

境整備を早急に実現してほしい。

また、身近なところに災害時の避難所を兼ねる複合型コミュニティセンター施設整備が必要との陳情があり、市街地道路等調査特別委員会を設置し、9回にわたり陳情内容の調査を行いました。委員会の意見として、南北道路は、災害時の避難路、交通待避路として極めて重要であり、優先順位の高い事業である。

《採択・全員》

3年度一般会計50億3915万円

3年度一般会計予算は、営業時間短縮要請協力金529万円を追加し、事業執行見込みにより1億3476万円を減額補正して、総額を50億3915万円としました。

(全員賛成・可決)

質疑

企画課

町の活性化に活用

山橋 過疎地活性化協会(鎌井田簡易郵便局)から、町へ電とそばかすの姫のグッズの販売で得た収益の一部である3万円が寄附された。貴重な寄附金であり、町の活性化に活用してもらいたいと思うが、町長の考えは。

しっかり検討

小田町長 貴重な寄付金であるので、使い道は、しっかり検討したい。

3年度補正予算

会計名	補正額	総額	
一般会計	△ 1億3476万円	50億3915万円	
特別会計	下水道	△ 265万円	1億7170万円
	国民健康保険	△ 221万円	7億6299万円
	介護保険	△ 88万円	11億4330万円
	後期高齢者医療	△ 344万円	1億1721万円
	自然の森博物館	△ 157万円	2722万円
簡易水道事業	100万円	1億364万円	

補正予算



町政を問う



3月定例会は5人が一般質問を行いました。発言内容は紙面の都合で要約していますので、ぜひ議場に足を運んでいただき、白熱した議論を傍聴してください。
なお、全文を記載した会議録は、議会事務局と町のホームページ (<http://www.town.ochiigi.jp>) でご覧いただけます。

道路・河川行政



県道柳瀬越知線等の当初予算額は

県議会上程中であり答弁できない

建設課長

柳瀬川河川改修は、柴尾右岸側の仁淀川との合流点から上流に約900メートル区間が改修計画となっている。現在用地買収が進められている。

岡田建設課長 町が把握している内容で報告する。県道柳瀬越知線は、宮崎商店からコスモス荘まで、道路拡幅をするように計画されている。

宮崎商店からコスモス荘まで道路拡幅

問 予算との関連が大いにありますが、両事業の4年度の事業計画を聞く。

岡田建設課長 これらの工事に係る当初予算額は、県議会上程中であり答弁できない。

問 県道柳瀬越知線改良工事と柳瀬川改修工事の当初予算額を把握しているか、応えられる範囲で答弁を。

小田範博・・・ 17ページ



- ①道路・河川行政
 - ・県道柳瀬越知線等の当初予算額は
 - ・両事業の計画は
 - ・用地買収は完了か
- ②滝上町との友好交流事業
 - ・実施の判断はいつ

山橋正男・・・ 18ページ



- ①1区移住定住促進住宅
 - ・集合住宅の現在の計画は
- ②介護予防事業
- ③新型コロナウイルスワクチン接種
 - ・接種率と県との比較は

武智 龍・・・ 19ページ



- ①竜のモニュメント設置
 - ・博物館には牧野博士が似合うと思うが
- ②空き家の活用対策
 - ・新たな取り組みは
- ③東町集会所改築は
- ④ほ場整備は

箭野久美・・・ 20ページ



- ①防災対策
 - ・感震ブレイカー普及率を上げて
 - ・越知町メール
- ②コロナ対策
- ③教育行政
 - ・タブレットの持ち帰りは
 - ・教科担任制の早期導入を

市原静子・・・ 21ページ



- ①新型コロナウイルスワクチン接種
 - ・未接種者への対応は
 - ・大きな副反応は
 - ・救済制度はあるのか
- ②越知町の新アピール
 - ・名前を「よコジロー町民バス」に



宮崎商店からコスモス荘まで

4年度に道路拡幅が予定されている区間

問 用地買収は完了か

岡田建設課長 県道は、拡幅区間は完了しているが、バイパス区間は測量中であり完了していない。

問 両工事は共に用地交渉に大変時間を要し工事が遅れているが、予定地の用地買収は完了できているか。

岡田建設課長 バイパス区間は完了していない

問 河川改修は、柴尾右岸側の145筆中142筆の用地買収が完了したと聞いている。

岡田建設課長 残っているのは1人である。

問 どちらの事業も地元の大半が、早期の着手完成を望んでいる。

岡田建設課長 残っているのは1人である。

問 河川改修工事で、用地買収ができていない人数は。

岡田建設課長 残っているのは1人である。

問 今後、県に対してどのように対応を求めているのか。

小田町長 両事業とも早期の整備を要望してきた経緯があり、積極的に協力していきたい。

問 滝上町との友好交流町調印20周年記念式典が、3年10月28日から30日に行われたが、事業の実施

問 実施の判断はいつ

岡田建設課長 残っているのは1人である。

問 用地買収ができない場合、土地収用法が適用されるか県に確認を取っているか。

岡田建設課長 用地買収は継続中であり、収用法適用の考えまでには至っていないと聞いている。

問 今後、県に対してどのように対応を求めているのか。

小田町長 20周年記念式典を決定したときは、コロナ感染症が下降傾向であった。

小田町長 子どもたちの事業も調整を続けてきたが、中止の判断をせざるを得ない結果となり残念に思っている。

問 子どもたちの事業は、6年生の修学旅行を除き滝上町との児童交流全般中学生の修学旅行等は全て中止となっている。

大原企画課長 両町長が9月30日にオンラインで協議をして決めた。

問 判断はいつ、誰が行ったのか。

大原企画課長 両町長が9月30日にオンラインで協議をして決めた。



山橋正男 議員

問 1区移住定住促進住宅の集合住宅は、3年6月にPFIが頓挫したが現在の計画は。

大原企画課長 今の敷地面積ではPFIで採算が取れる建設は難しい。他の事業も含めて、研究、検討をしている最中である。

小田町長 集合住宅一辺倒ということでもないが、結論には至っていない。一定方向性が固まれば、議会に報告する。

1区移住定住促進住宅

集合住宅の現在の計画は 研究検討している最中

企画課長



集合住宅用地として購入した土地

介護予防事業

問 JA高知県に委託をしている越知町デイサービスセンターコスモス荘は、4年4月30日で終了とのことで、利用者は大変心配しているが。

國貞保健福祉課長 JA高知県の女性グループ「にこにこ会」が運営してきたが、メンバーの高齢化により4月末で委託契約を終了する。今後の運営は、あつたかふれあい事業をコスモ

新型コロナウイルス ワクチン接種

接種率と県との比較は

入荘で実施し、65歳以上の高齢者だけに限定せず、障害のある人、子どもや子育て中の親御さんなど幅広い世代を対象とする。現在、利用している人の中には、利用回数や送迎ルートが変更になる場合があるが、集いの場、介護予防の場として提供する。

50・20%。県は18歳以上の人口割合で発表しており、25・16%、本町は39・18%である。
問 5歳から11歳の接種は保護者の同意が必要である。
接種するかしないは強制ではなく、いずれの選択も尊重されるべきと思うが、本町はいつ頃始まるのか。

國貞保健福祉課長 2月に保護者にアンケートを実施した。194人中、181人から回答があり、接種希望者は69人、検討中は75人、希望しないが37人。開始は3月26日予定。

問 文科省等は、5歳から11歳の接種は、差別やいじめにつながるような指導が重要だと指摘されている。教育委員会の対応を聞く。

小松教育次長 ワクチン接種アンケート時にいじめがないように周知した。今後、授業等で周知を行うかは、県、町保健福祉課、学校現場と周知方法等を検討し対応する。
問 5年4月に牧野博士モデルのNHK朝ドラが始まる。観光振興等、千載一遇のチャンス逃がすな。
小田町長 県は牧野植物園、佐川町は牧野公園と、牧野富太郎ふるさと館、本町は横倉山自然の森博物館を拠点として事業を進めていく。県・佐川町と連携し、この機会を生かしていきたい。

竜のモニュメント設置

博物館には牧野博士が似合うと思うが

教育関係の委員などとは相談せず 教育長



博士がNHK朝ドラ「らんまん」のモデルに

小松教育次長 環境を壊さないよう観察時期や場所の設定を行う。4年度は新しい学芸員を中心に、町内の有識者や牧野植物園等と連携し、横倉山の植物情報の収集や、消防等の協力も得て有事の際の救急体制を学びたい。

大原企画課長 携帯電話の電波が入らない場所の対策やトイレ付近はWiFiが使えるように、県の補助や協力を検討したい。

問 モニュメント設置は博物館へ「竜そば」の映画の竜のモニュメントを置くことについて町

武智龍 議員 リスクマネジメントは博物館が計画している横倉山の自然観察会には、希少価値の高い植物がある現場で行うと思うが、盗難や事故防止対策、救急体制などリスクマネジメントは。

内外の11人に聞いた。牧野博士のモニュメントなら博物館に似合うが、「竜」ではイメージが壊れる。映画の効果は一時的なもの、税金はもつと有効に使えなどのご意見が多く、良いという人は一人もいなかった。設置に当たって社会教育委員などの意見は聞いたのか。
相談していない
織田教育長 教育関係の委員などとは相談していない。

空き家の活用対策

新たな取り組みは
問 空き家を使った移住者の受け入れは、地域間競争が厳しくなっているが、新たな取り組みは。

中間管理住宅事業で
大原企画課長 今後は空き家を町が10〜12年借り上げ、耐震化など整備したものを貸し出す中間管理住宅事業を使ってやりたい。

東町集会所改築は

問 町長は3年3月議会で、東町集会所は作業所の機能を併せ持っているので再検討するといわれていたが、その後の進捗状況は。
井上総務課長 施設の改築は事業主と協議し、あつたかふれあいセンタ

1と福祉避難所を併設する計画で、避難所を集会所として使用するという提案があつた。その後、事業主から用地の問題と改築中の仮の作業所確保が未解決であり、計画は一旦白紙になったと聞いている。
ほ場整備は
問 3年6月末頃から行う予定だったほ場整備の話し合いは、どうなっているのか。

法人化も視野
田村産業課長 浅尾、柴尾、文徳地区で耕作や耕作放棄地、担い手の確認、地区の問題や要望などを聞いた。文徳の代表者からは、将来的には法人化も含めて考えていかなければならないなどの意見も出ており、今後も話し合いを続けていきたい。



矢野久美 議員

問 感震ブレーカーの町内普及率は。

谷岡危機管理課長 約50%と認識している。

問 二次災害を防ぐためにはメリット・デメリットを説明し、普及率を上げていくことが望ましいのでは。

谷岡危機管理課長 感震ブレーカー購入費の補助率は100%で上限は3300円であること、正しい認識について広報していきたいと考える。

小田町長 事前に準備する防災対策の啓発などに努めるようしっかり対応させていく。

越知町メール

問 越知町メールは一斉配信できる有効なものでもっと広報すべきでは。

谷岡危機管理課長 越知町一斉メール配信システムは4月号で広報する。情報伝達手段として利用できるよう周知を続けていく。

防災対策

感震ブレーカー普及率を上げて

しっかり対応させていく 町長



感震ブレーカー(点線部分)

コロナ対策

問 オミクロン株感染の症状は、新型コロナウイルスかどうか分かりにくく、疑わしいときに、どのように検査を受ければいいのか分かりやすく広報していただきたいが、考えは。

國貞保健福祉課長 本町では町内の医療機関で実施するPCR検査に対して最大2万円を助成している。現在年齢制限はなく周知不足であったと思うので、広報を徹底したい。

問 3回目のワクチン接種がモデルナ製で実施されているが、再びファイザー製のワクチンは入荷するのか。

國貞保健福祉課長 数は少ないが、3月中に入荷する。

高熱、脳血管疾患など

國貞保健福祉課長 副反応は、39度から40度の高熱、脳血管疾患の疑いで搬送が2件あり、医療機関から医薬品医療機器総合機構に適切な報告をしている。

救済制度はあるのか

問 5歳から11歳の小児への接種を2月に始めている自治体もあるが、副反応による健康被害が生じた場合、医療費が受けられる救済制度を設置しているのか。

国から医療費がでる

國貞保健福祉課長 重大な健康被害があった場合、町で設置する健康被害調査委員会にかけ、検討し国へ報告する。

国でワクチンによるものか審査し、認められると医療費がでる。

教育行政

タブレットの持ち帰りは

12月までには実現していない 教育長

問 小・中学校で、12月までにタブレットの持ち帰りは実現できたのか。

織田教育長 児童・生徒全員が同時に持ち帰りを開始できるように進めてきたが、家庭へ提供する情報の整理や、小・中学校との協議に時間がかかり、12月までには実現していない。

6年生は2月に、5年生は3月に2回ずつ試験的に実施した。

問 学年閉鎖や学級閉鎖などが起こったとき、滞りなくリモート授業ができるよう対策しているか。

織田教育長 閉鎖期間の学習保障は、数種の形態の組み合わせで対応することを小・中学校長と確認している。

問 3年度教科書は、難易度が上がっている。中学校の英語と数学、それに連動する小学校の英語と算数と認識している。小学高学年の教科書は、専門教師が指導することが望ましいと考えるが、教科担任制の早期導入を希望している。

進めていきたい

織田教育長 教科担任制を進めていきたいと考えているが、教員が不足している。

新型コロナウイルスワクチン接種

未接種者への対応は

主治医へ相談するよう勧めている

保健福祉課長



感染予防効果のあるワクチン接種

國貞保健福祉課長 コロナワクチン接種は強制ではないので調査はしていないが、接種していない人数を把握している。

接種を希望しない理由は、アレルギーの持病、副反応が恐ろしい、というものがほとんどと聞いている。

町への相談はないが、感染の不安がある人は無料の検査を受けること、主治医へ相談することを勧めている。

大きな副反応は

問 今までワクチン接種で、大きな副反応の報告はあったのか。

越知町の新アピール

名前を「よコジロー町民バス」に

前向きに検討していく 町長



町民の足として欠かせない

町民バスの利用促進のためのPRとなるので、愛称として、併せて前向きに検討したい。

問 町のマスコットキャラクター「よコジロー」は、50ccバイクの「ナンバープレート」等あらゆる場面で定着している。

中でも町民バスの「よコジロー」は大きく描いており、バスの名前を「よコジロー町民バス」に変えて走るといいのではとの声があり、考えを聞く。

小田町長 町民バスのうち、2台によコジローがプリントされている。



市原静子 議員

問 本町では、コロナワクチンを何らかの理由でまだ接種していない人は何人か。

理由により接種できない人は、不安だと思いが対応しているのか。

総務教育常任委員会（委員長・武智龍、副委員長・森下安志）5人は1月28日に所管事務調査を行い、調査結果を取りまとめ3月定例会で報告しました。



栗ノ木集会所新設工事

今後この方法で取り組むように



集落中心部の町道沿いにできた栗ノ木集会所

新設の集会所は、集落の中心部の利便性の良い場所に土地提供者が現れ、地域が主体となり事業を実施するコミュニティ助成事業を活用して建てられている。

さらなる地域コミュニティの発展に期待が膨らむ。今後施設の改築等を検討中の他の地域にも、この方法で取り組むよう進めてもらいたい。

総務課

庁舎等改修工事

各課連携と業務改善につながる

建設課を西庁舎から本庁舎2階に移すことで、町民など関係者の利便性は一段と良くなる。

完了後は、本庁舎2階に総務課、企画課、産業課、建設課が揃うことで連携がスムーズになり、大幅な業務改善につながることを期待される。



本庁舎2階の食堂が改装され建設課が入る

保健福祉センター 外部コーキング打ち替え工事

細かなひび割れは経過観察を

経年劣化による外壁コーキング打ち替え工、樹脂モルタル補修塗、東出入口屋根防水工事により良好な管理が確保され、外壁上部のタイル浮き部分を剥がし安全性が向上された。

タイルを剥がした本体コンクリートには、細かなひび割れが見られるため経過観察を要する。

産業課

地籍測量調査委託業務及び地籍調査閲覧

早期完了目指し課の新設を検討すべき

土地所有者等の高齢化や現地立会に依拠してもらえないケースもある中で、筆界未定状態を防ぐために担当職員の工夫や努力が伺える。2年度末の調査済み面積49・06km²、進捗率は45・9％である。3年度の調査面積は1・28km²であり、今後の事業量で進むとすれば調査完了までに47年の年数を要する。

地籍調査は、森林整備を推進していくうえで重要な施策であり、早期完了目指し課の新設を検討すべきである。

保育園爆裂補修及び屋上防水改修工事

園庭の拡張が課題だ



プール移転も考慮した拡張が課題となる園庭

教育委員会

横倉山自然の森博物館 外壁等改修工事

3階空きスペースの活用が課題だ

資料の保存管理を主体とした工事には、県の観光施設等緊急整備事業費補助金が活用されている。利用者等の交流や収入確保のため、3階空きスペースを活用した飲食の提供や周辺の景観、国道の案内標識の再整備が課題である。



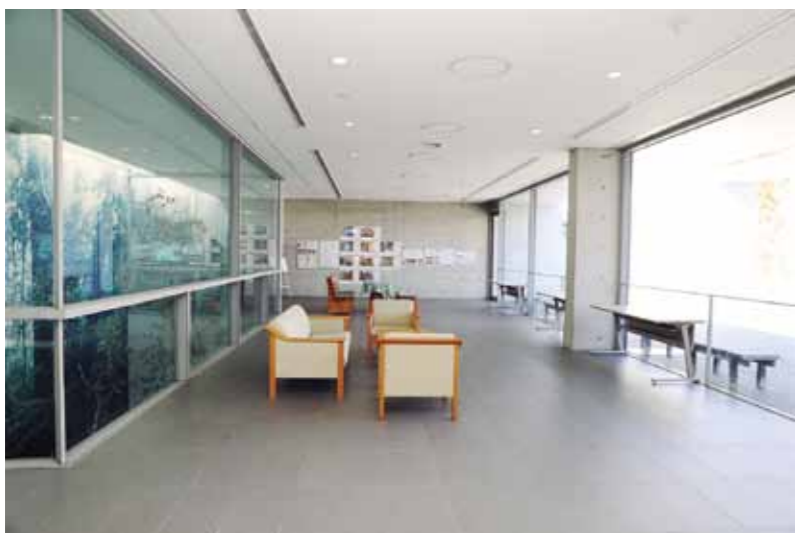
航空写真等が揃えられ、自分の土地が分かりやすい(清水集会所)

雨漏り対策工事中に外壁の亀裂が発見されたため、足場の活用による経費削減を考慮した改修工事が行われている。

幼児教育の快適な環境づくりと、2年後に計画されている幼保一体化により、年長の園児が入るため園庭の拡張が課題である。



リニューアル後に関係者の期待が膨らむ保育園



飲食提供の場に活用したい3階空きスペース

産業建設常任委員会(委員長・小田範博、副委員長・箭野久美)5人は、2月8日に所管事務調査を行い、調査結果を取りまとめ3月定例会で報告しました。



企画課
黒瀬キャンプ場
ログハウス建築工事

仁淀川を生かした体験型観光強化事業としてのキャンプ場の再整備である。大きな樹木の間口がハウス4棟がうまく配置され、魅力的な空間と

仁淀川を生かした体験型観光強化事業としてのキャンプ場の再整備である。大きな樹木の間口がハウス4棟がうまく配置され、魅力的な空間と

法面防護柵の設置と雨だれ対策が課題だ



1棟ごとに魅力的なログハウスが並ぶ



木の香るオシャレな仕上がり



バルコニーからの眺め

企画課
本村キャンプ場公衆トイレ新築工事



ラフティングボートをイメージしたトイレ

利用客の増が期待できる

本村キャンプ場は、ラフティングの出発点として利用客も多いが、簡易トイレがなかった。

仁淀川を生かした体験型観光強化事業としてのトイレ整備により、さらなるアクティビティ利用者が増え期待できる。

産業課
こうち農業確立総合支援事業



枳実(きじつ) ミカン科ダイダイの未熟な果実を乾燥したもの。

規格サイズが50mmとなった枳実((農)ヒューマンライフ土佐)

将来を見据えた事業選択である

現状の既設3台の乾燥機では、枳実の出荷規格が厳密化されて品質向上技術が確立したことにより稼働時間が増え対応ができていない。

また、幼木から成木への転換期を迎えているほか期待できる。

建設課
町道野老山線
修繕系交付金
工事

暗い道が明るくなった

この路線は地区住民の生活道として欠かすことのできない町道であるが、一部法面が崩壊し、立木が覆い被っていた。

所有者の立木の無償提供によって、モルタル吹き付け、アスファルト舗装が完成し、暗い道が明るくなり、安心安全な道へと生まれ変わった。



モルタル吹き付けとアスファルト舗装

建設課
町道下ノ谷堂林線修繕系
交付金工事

建設課

下ノ谷く大屋敷区間は、舗装が剥がれ、ポットホールができ、通行に支障を来していた。

林道桐見川白石川線等管理組合が解散し、町管理となったことで、平成26年度から路面の舗装等に着手し、4年度で完了予定である。

きれいな路面となり、地域住民の通行の安全性が大きく向上した。



上部は県によるアンカー工事が完成(南ノ川)

建設課
林道小日浦線崩土撤去工事
(林道防災対策事業)

パトロールによる安全確認を

県による7年越しの山腹部分の復旧工事が完了したことで、林道部分の防災対策などの第1工区で、豪雨等の後は現場パトロールによる安全確認が必要である。

この箇所には危険を伴う転石等も見えているので、豪雨等の後は現場パトロールによる安全確認が必要である。

あれはどうなっちゅうが？

ブロック塀

Q 学校施設の安全性の確保は

市原議員（H30年9月）学校施設や通学路におけるブロック塀等の安全性の確保はできているのか。

A 検討している

谷岡教育次長 文科省が全国の学校施設のブロック塀調査を実施している。

小学校・幼稚園・保育園は、撤去し倒壊による事故をなくす方向で検討している。通学にはできるだけ広い道を通り、ブロック塀の反対側を通行するように指導している。

処理状況

幼稚園・小学校は整備完了

幼稚園・小学校ともに4年2月に整備完了。

保育園は未完了（検討中）、中学校はブロック塀なし。



軽量フェンスに改修（施工後）



通学路にあるブロック塀（施工前）

小規模ほ場整備

Q 補助を検討する考えは

武智議員（2年12月）栲原町では、5アール以上の農地を整備する場合、事業費の4分の3を補助している。

A 検討したい

このような補助制度があれば、生産性の向上や施設園芸も推進でき、後継者の確保につながるが検討する考えはないか。

小田町長 栲原町の実績などを調査したうえで検討したい。

Q 検討したのか

武智議員（3年3月）県の補助対象とならない小規模な農地を整備する場合、町単独の補助制度は検討したのか。

処理状況

3年10月要綱制定

田村産業課長 10月頃からの実施をめざし、客土、排水路、耕作道、畦畔の整備などへ補助することを検討している。

国または県の補助対象とならない小規模ほ場整備（区画拡大・客土・除礫・用排水路・農地造成等）を行う場合、予算の範囲内で補助。

補助対象事業費は200万円以内。補助率は4分の3以内。

9月補正予算で300万円、4年当初予算で300万円を計上。

広域議会

● 第1回定例会が、3月2日に開かれ、4年度各会計予算、3年度補正予算、条例の一部改正など17件を全会一致で可決しました。

組合長報告

● 清掃センター

ごみ処理量は、6555トン、前年同時期と比較して7255トンの減となった。

4月1日からスプリング入りマットレス・ソファ等1等は分解されていない状態でも受け入れる。

● 新型コロナウイルスワクチン接種

新型コロナウイルス3回目のワクチン接種は、消防、特別養護老人ホーム、養護老人ホーム、障害者支援施設において、利用者、職員ともに希望者の接種は完了した。

● 衛生センター

衛生センターの処理総量は、4月から1月末まで1万2842㎏で前年の同時期と比較して10㎏の増となった。

● 各施設の運営状況

・ 消防署

令和3年の救急出動が1359件で前年より33件減少し、搬送人員も1254人と前年より46人減少した。ドクターヘリの出動は39件で前年より11件減少した。

救助出動は前年より1件増加の21件で、火災出動は前年より4件減少した。うち越知町は1件であった。

会計名	予算額	前年度比	
一般会計	9億4375万円	6056万円	
特別会計	特別養護老人ホーム	12億2720万円	1443万円
	養護老人ホーム	1億7058万円	6499万円
	障害者支援施設	1億7874万円	△13万円
	ふるさと市町村圏	481万円	10万円
合計	25億2508万円	1億3995万円	

4年度予算

（全員賛成・可決）

● 特別養護老人ホーム 2月9日時点の待機者数は、4施設合計で昨年より57人減の25人となっている。うち越知町は10人となっている。

一般質問

坂本玲子 議員

（佐川町）

ごみの収集

問 紙の収集方法が変わるが、雑紙は5種類に分別する必要はあるのか。

岡崎清掃センター長 紙質に応じた再利用につながるための前処理段階として、分別は重要である。

湖水園

問 湖水園は建て替えを検討していくとのことだったが。

田元湖水園所長 バリアフリー化に向けて改修を行う予定である。新たな施設を建設するとなると、今の場所での既存の施設を取り壊して建設するということは、入所者がいるので難しい。

西森勝仁 議員

（佐川町）

春日荘の改修は

問 特別養護老人ホーム春日荘の建て替えや大規模改修計画は。

堅田春日荘所長 外壁を含む改修工事は、5年度以降に実施できるように検討している。

設備が老朽化する20年前後には建て替えも検討していく必要がある。

問 建て替えた場合、立地自治体の特別な財政負担は発生するか。

谷内事務局長 立地自治体から特別負担金をいただいている。



部屋の出入り口に段差がみられる（湖水園）